

高齢者インフルエンザ予防接種を受ける方へ

- 個別通知はしませんので、このお知らせをご覧くださいのうえ接種を受けてください。
- 予診票は医療機関に置いてあります。
- 弥富市外の医療機関で接種を希望される方は、健康推進課（保健センター）にお問い合わせください。（弥富市の予診票を置いていない医療機関があります。）
- 高齢者新型コロナ予防接種と同時接種を行うことができます。

対 象 者	1． 弥富市に住民登録があり、接種日に満 65 歳以上の方 ※満 65 歳の誕生日を迎えてから接種してください。 2． 弥富市に住民登録があり、満 60 歳以上 65 歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器に障がいのある方（身体障がい者手帳 1 級程度）またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障がいのある方 ※対象者 2 の方は、接種日の 10 日前までに健康推進課で手続きが必要です。（身体障がい者手帳または障がい程度を証明できる診断書等を持参してください。）
接種期間	令和 8 年 10 月 15 日（木）から 令和 9 年 1 月 31 日（日）まで
接種場所	別紙の指定医療機関一覧表をご覧ください。
接種回数	1 回（公費による接種は 1 回に限ります。）
医療機関へ持参するもの・料金	1．（1）本人確認書類（マイナ保険証や身体障がい者手帳等） （2）健康推進課で発行した予診票（対象者 2 に該当する人） 2．料金：1, 5 0 0 円 ※生活保護世帯の方は、接種日の 10 日前までに健康推進課で自己負担金免除の手続きをした上で、免除証明書を持参してください。
注意事項	1． 事前に予約が必要です。（希望する医療機関に直接、または電話で予約をしてください。なお、予約不要の医療機関もあります。） 2． 予約日に、都合により接種できない場合や体調が悪い場合は予約先に連絡し、予約日を変更してください。 3．『高齢者インフルエンザ予防接種を受ける前に』をよく読み、必要性や副反応についてよくご理解のうえ、接種を受けてください。 4． 高齢者インフルエンザ予防接種は法律上の接種義務はないため、自らの意思で接種を希望される方のみ接種してください。 5． 定期予防接種として接種していただくには、接種意思の確認及び予診票が弥富市に出されることに同意署名が必要です。介助が必要な方は、本人の状況がわかる家族の方と一緒に出かけください。その方の責任のもとに同意の代筆をしていただきます。 6． 指定医療機関以外の医療機関等に入院または入所中で接種を希望される方は、健康推進課にお問い合わせの上、接種日の 10 日前までに健康推進課で申請手続きをしてください。



『高齢者インフルエンザ予防接種を受ける前に』

- ★下記をよく読み、インフルエンザ予防接種の必要性や副反応を理解してから受けましょう。
- ★気にかかることや分からないことがあれば、予防接種を受ける前に、担当医師や看護師、担当者に質問しましょう。十分納得できない場合は、接種を受けないでください。
- ★予診票は接種する医師にとって、予防接種の可否を決める大切な情報です。
接種を受ける人が責任をもって記入し、正しい情報を接種医に伝えてください。

【インフルエンザ予防接種の目的と副反応】

- 1． 目的
個人の予防を目的としており、発病を予防することや、発病後の重症化や死亡を予防することに関して一定の効果があるとされています。
- 2． 副反応
（1）予防接種の注射の跡が、赤みを帯びたり、腫れたり、痛んだりすることのほか、発熱、悪寒、頭痛などが現れることありますが、通常 2 ～ 3 日のうちに治ります。
（2）非常にまれですが、ショックやじんましん、呼吸困難などが現れることがあります。その他、ギラン・バレー症候群、けいれん、急性散在性脳脊髄炎（A D E M）、脳症、脊髄炎、視神経炎、肝機能障害、黄疸、喘息発作、急性汎発性発疹性濃疱症等が現れたとの報告もあります。
（3）接種後に気になる症状があった場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談してください。

【予防接種を受けることができない人】

- 1． 明らかに発熱のある人
一般的に熱のある人とは、接種会場で測定した体温が 37. 5℃以上の場合をさします。
 - 2． 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
 - 3． インフルエンザ予防接種に含まれる成分によって、アナフィラキシーを起こしたことのある人
 - 4． 予防接種で、接種後 2 日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
 - 5． その他、医師が不適当な状態と判断した場合
- ※ 1 ～ 4 には入らなくても医師が当日の診察の結果、接種不適当と判断したときは接種できません。

【予防接種を受ける際に、担当医師とよく相談しなくてはならない人】

- 1． 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害等の基礎疾患を有する人
- 2． 過去にけいれんの既往のある人
- 3． 過去に免疫不全の診断がされている人及び近親者に先天性免疫不全症の者がいる人
- 4． 間質性肺炎、気管支喘息等の呼吸器系疾患を有する人
- 5． 接種しようとする接種液の成分に対してアレルギーがでるおそれのある人

弥富市健康推進課（保健センター）
電話 0 5 6 7 － 6 5 － 1 1 1 1

高齢者新型コロナ予防接種を受ける方へ

- 個別通知はしませんので、このお知らせをご覧くださいのうえ接種を受けてください。
- 予診票は医療機関に置いてあります。
- 弥富市外の医療機関で接種を希望される方は、健康推進課（保健センター）にお問い合わせください。（弥富市の予診票を置いていない医療機関があります。）
- 高齢者インフルエンザ予防接種と同時接種を行うことができます。

対 象 者	1. 弥富市に住民登録があり、接種日に満 65 歳以上の方 ※満 65 歳の誕生日を迎えてから接種してください。 2. 弥富市に住民登録があり、満 60 歳以上 65 歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器に障がいのある方（身体障がい者手帳 1 級程度）またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障がいのある方 ※対象者 2 の方は、接種日の 10 日前までに健康推進課で手続きが必要です。（身体障がい者手帳または障がい程度を証明できる診断書等を持参してください。）
接種期間	令和8年10月15日（木）から令和9年1月31日（日）まで
接種場所	別紙の指定医療機関一覧表をご覧ください。
接種回数	1 回（公費による接種は 1 回に限ります。）
医療機関へ持参するもの・料金	1. （1）本人確認書類（マイナ保険証や身体障がい者手帳等） （2）健康推進課で発行した予診票（対象者 2 に該当する人） 2. <u>料金：6, 0 0 0 円</u> ※生活保護世帯の方は、接種日の 10 日前までに健康推進課で自己負担金免除の手続きをした上で、免除証明書を持参してください。
注意事項	1. 事前に予約が必要です。（希望する医療機関に直接、または電話で予約をしてください。なお、予約不要の医療機関もあります。） 2. 予約日に、都合により接種できない場合や体調が悪い場合は予約先に連絡し、予約日を変更してください。 3. 『高齢者新型コロナ予防接種を受ける前に』をよく読み、必要性や副反応についてよくご理解のうえ、接種を受けてください。 4. 高齢者新型コロナ予防接種は法律上の接種義務はないため、自らの意思で接種を希望される方のみ接種してください。 5. 定期予防接種として接種していただくには、接種意思の確認及び予診票が弥富市に出されることに同意署名が必要です。介助が必要な方は、本人の状況がわかる家族の方と一緒に出かけください。その方の責任のもとに同意の代筆をしていただきます。 6. 指定医療機関以外の医療機関等に入院または入所中で接種を希望される方は、健康推進課にお問い合わせの上、接種日の 10 日前までに健康推進課で申請手続きをしてください。



接種前に必ずお読みください。

『高齢者新型コロナ予防接種を受ける前に』

- ★下記をよく読み、新型コロナ予防接種の必要性や副反応を理解してから受けましょう。
- ★気にかかることや分からないことがあれば、予防接種を受ける前に、担当医師や看護師、担当者に質問しましょう。十分納得できない場合は、接種を受けないでください。
- ★予診票は接種する医師にとって、予防接種の可否を決める大切な情報です。
接種を受ける人が責任をもって記入し、正しい情報を接種医に伝えてください。

【新型コロナ予防接種の目的と副反応】

1. 目的
重症化予防により重症者を減らすことを目的としています。
2. 副反応
（1）注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等が現れることがあります。また、重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーが現れることもあります。
（2）ワクチン接種後に心筋炎や心膜炎を疑う事例が報告されています。症状としては、接種後数日以内に胸の痛みや動悸、息切れ、むくみ等が現れます。
（3）接種後に気になる症状があった場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談してください。

【予防接種を受けることができない人】

1. 明らかに発熱のある人
一般的に熱のある人とは、接種会場で測定した体温が 37. 5℃以上の場合をさします。
2. 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
3. コロナワクチンに含まれる成分によって、アナフィラキシーなど重度の過敏症を起こしたことがある人
4. その他、医師が不適当な状態と判断した場合
※1～3には入らなくても医師が当日の診察の結果、接種不適当と判断したときは接種できません。

【予防接種を受ける際に、担当医師とよく相談しなくてはならない人】

1. 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害等の基礎疾患を有する人
2. 過去にけいれんの既往のある人
3. 過去に免疫不全の診断がされている人及び近親者に先天性免疫不全症の者がいる人
4. 接種しようとする接種液の成分に対してアレルギーがでるおそれのある人
5. 過去に予防接種を受けて、接種後 2 日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
6. 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人

弥富市健康推進課（保健センター）

電話 0 5 6 7－6 5－1 1 1 1